

山口県肝疾患診療連携拠点病院
山口大学医学部附属病院 肝疾患センター主催

肝疾患コーディネーター研修会 開催報告

山口大学医学部附属病院
肝疾患センター事務局

この度、平成30年2月17日（土）にANAクラウンプラザホテル宇部にて、山口大学医学部附属病院肝疾患センター主催で、肝疾患コーディネーターを対象とした、肝疾患コーディネーター研修会を開催し、83名の方々が受講されました。

「第一部」

本院の日高医師（肝疾患センター副センター長）が「B型・C型肝炎の新たな治療」、宇部公共職業安定所の西杉 滋統括職業指導官が「長期療養者の就職支援事業について」、宇部興産中央病院の林 浩司薬剤師が「肝疾患コーディネーターの一員として～薬剤師の立場から～」と題し、それぞれに講演をしていただきました。

「第二部」

引き続き本院の増井看護師（山口県肝疾患コーディネーター）により「肝疾患における相談とその対応」と題し、グループワークが行われました。コメンテーターとして福井県済生会病院の橋本 まさみ看護師をお招きし、多くのアドバイスをいただきました。

12グループに分かれ、各テーブルでまず同職種で話し合い、その後、他職種の意見やアドバイスを聞くというスタイルで進められました。限られた時間の中ではありましたが、普段接することのない他病院・他職種の方々と意見を交わす事ができ、とても有意義な研修会となりました。

《研修会風景》

